

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（地域包括支援センター）

センター名 桂川地域包括支援センター

1 施設の管理運営

【営業日及び勤務体制】
①営業日 月曜日から土曜日
②営業時間 午前8時30分から午後5時30分
③休業日 日曜日、12月29日から1月3日
※休業日、夜間は当直者及び宿直者が対応。緊急時は包括センター長に連絡。
【事業実施地域】
京都市西京区（桂東学区・桂徳学区・川岡学区・川岡東学区）

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

①総合相談支援業務
②権利擁護業務
③介護予防ケアマネジメント業務
④包括的・継続的ケアマネジメント業務
【詳細】
①担当学区における健康教室や地域交流活動等への参加協力支援
②特定健診でのセンター広報活動
③医療・福祉の連携構築のため各種ネットワークの協力参加
④地域ケア会議開催
⑤介護予防支援計画書作成業務

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

（参考）自主事業内容

3 サービス提供状況

【配置職員の状況】※令和7年4月1日時点
①センター長 1名（社会福祉士兼務）
②保健師 1名
③主任介護支援専門員 3名（内1名は主任介護支援専門員に準ずる者）
④社会福祉士 1名
⑤介護支援専門員 1名
⑥事務員 1名

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に優先して発注するように努めている。

5 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)

(1) 介護予防支援給付対象者数(実績値)

3962 人

(2) 相談延べ件数(実績値)

3778 件

(3) 収支実績

ア 令和6年度収入状況(単位: 円)

委託料	28,134,200
介護保険収入	20,099,950
その他	777,394
収入計	49,011,544

イ 令和6年度支出状況(単位: 円)

人件費	42,953,689
事業費	2,693,284
委託費	916,243
小額修繕費	5,228
その他	585,632
支出計	47,154,076

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

利用者の満足度調査などは実施していない。

(2) 利用者満足度把握の結果

利用者の満足度調査などは実施していない。

(3) 意見等への主な対応状況

個別のご要望に対しては、事実確認の上、適切に対応できるように努めている。

7 評価(指定管理者自己評価)

・総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務に関しては、専門職が役割を分けて偏りなく対応した。しかし、専門職の欠員が一年を通じて解消されず専門職ひとりに対する業務量が過多となり、年度当初に予定していたところまでは到達できなかった。具体的には地域で開催されるサロン、すこやか教室など高齢者が集う場所へ参加する時間の確保が困難で、実態把握が不十分だったこと、民生委員、老人福祉員を対象にしたテーマ別学習会の開催に至らなかったことが挙げられる。その一方で、コロナ禍以降中止になった本体施設で開催していたラジオ体操に代わるものとして、地域介護予防推進センター、地域支え合い活動創出コーディネートらと協力して「あおぞら」体操をスタートできたのは大きな成果だと考える。

・専門職の欠員に伴い委託料の一部返還が生じた。また、介護予防支援及びケアマネジメントAの担当件数の上限超過が月平均30件以上になった。上限超過に対する委託料の一部返還に関しては特例措置が適用されたが人員不足による不安定な事業運営が続いた。

・障害者差別解消法に基づく不当な差別的扱いの禁止及び合理的な配慮の提供に努めながら、「京都桂川職員に求められる倫理観」研修を施設全体で実施した。不適切ケアの事例、第三者評価のレポートから尊厳や人権、権利擁護、職員の倫理観について学び理解を深めた。